

Leica Viva GS10

データシート



魅力的なソフトウェア

Leica Viva GNSS GS10 受信機は革新的なソフトウェア Leica Captivate を搭載し、複雑なデータを最もリアルで分かりやすい 3D モデルへと展開します。使いやすいアプリとタッチパネルにより、データ形式を問わず計測結果および設計モデルをあらゆる方向から表示できます。GNSS またはトータルステーション、あるいは両方を使用している場合でも、Leica Captivate は指先の簡単な操作でさまざまな現場をサポートします。



データをシームレスにシェア

Leica Infinity は GNSS、トータルステーション、レベルの計測データをインポート・統合し、最終的に正確な計測結果にまとめます。すべての機器が連携して、かつてない程容易な処理で、正確ですぐに活用できるデータを生成します。

ACC

アクティブカスタマーケア (ACC) を通じて

クリック 1 つでアクティブカスタマーケア (ACC) にアクセスして、経験豊富なプロフェッショナルのサポートを受けることができます。高い技術サービスで作業の遅れをなくし、質の高いサポートにより作業を早く終わらせることができます。さらに、現場でも直接データのやりとりが可能なオンラインサービスを利用することで、繰り返し現場に向くリスクを回避できます。最適化したカスタマーケアパッケージによってプロジェクトのコスト管理が可能になり、安心してプロジェクトを実施することができます。



- when it has to be right



Leica Viva GS10

GNSS テクノロジー

セルフレーニング GNSS	Leica RTKplus SmartLink (ワールドワイド補正サービス) SmartLink fill (ワールドワイド補正サービス)	適応オンザフライ衛星選択 リモート高精度測位 (3 cm 2D) ¹ 収束時間: 20 - 40 分, 再収束時間 < 1 分 RTK 停止から回復まで最大 10 分 (3 cm 2D) ¹
Leica SmartCheck	RTK 初期化の継続チェック	信頼性 99.99%
衛星信号の捕捉		GPS (L1, L2, L2C, L5), Glonass (L1, L2, L3 ²), BeiDou (B1, B2, B3 ²), Galileo (E1, E5a, E5b, Alt-BOC, E6 ³), QZSS (L1, L2, L5, LEX ²), NavIC L5 ² , SBAS (WAAS, EGNOS, MSAS, GAGAN), L-バンド
チャンネル		555 (さらに多くの信号, 高速捕捉, 高感度)
GNSS アンテナ	標準またはチョークリング	Leica AS10 / AS05 または Leica AR10 / AR20 / AR25
計測パフォーマンスおよび精度¹		
初期化時間		4秒 (代表値)
リアルタイムキネマティック精度 (ISO17123-8)	シングルベースライン ネットワーク RTK	水平精度 8 mm + 1 ppm / 高さ精度 15 mm + 1 ppm 水平精度 8 mm + 0.5 ppm / 高さ精度 15 mm + 0.5 ppm
後処理精度	長時間の観測でのスタティック (位相) スタティックおよびラピッドスタティック (位相)	水平精度 3 mm + 0.1 ppm / 高さ精度 3.5 mm + 0.4 ppm 水平精度 3 mm + 0.5 ppm / 高さ精度 5 mm + 0.5 ppm
リアルタイム水平精度	DGPS / RTCM	25 cm (代表値)
通信		
通信ポート	Lemo Bluetooth*	1 x USB, 2 x RS232 シリアル, 電源 Bluetooth* v2.00 + EDR, クラス 2
通信プロトコル	RTK データプロトコル NMEA 出力 ネットワーク RTK	Leica, Leica 4G, CMR, CMR+, RTCM 2.2, 2.3, 3.0, 3.1, 3.2 MSM NMEA 0183 V 4.00 および ライカフォーマット VRS, FKP, iMAX, MAC (RTCM SC 104)
外部データリンク	最大同時 3 リンク	GSM / GPRS / UMTS / CDMA / VHF / UHF (最大 28800 bps) モデム 電話 / 無線モデムを Leica GFU ケース (IP67) に収容
一般		
フィールドコントローラおよびソフトウェア	Leica Captivate Leica SmartWorx Viva ソフトウェア	Leica CS20 フィールドコントローラ Leica CS10 / CS15 コントローラ
ユーザーインターフェース	ボタン, LED ウェルサバー	オン/オフキー, ファンクションキー, 8 x ステータスインジケータ LED 詳細ステータス情報, 設定オプション
データ記録	ストレージ データタイプおよび記録スピード	取外し可能 SD カード, 8 GB Leica GNSS 生データおよび RINEX データ, 最大 20 Hz
電源	内部電源 外部電源 稼働時間 ⁴	2 x 交換可能なリチウムイオン/バッテリー (6 Ah / 7.4 V) 定格 12 V DC, 10.5 - 28 V DC 15時間: UHF無線による (Rx) データの受信, 13時間: UHF無線(1W)によるデータ 送信, 14時間: 通話用モデムによる Rx/Tx データの送受信
重量と寸法	重量 寸法	1.20 kg (GS10) / 5.40 kg 標準 RTK 移動局 - ボールおよびバックパックを使用 して設置 212 mm x 166 mm x 79 mm
環境性能	温度 落下 防水・防塵 振動 湿度 機能的衝撃	動作温度: -40°C ~ +65°C, 保管温度: -40°C ~ +80°C 2 m のボール上に設置した状態でのハードコートへの転倒に耐えることができる IP68 (IEC60529 / MIL STD 810G 506.5 I / MIL STD 810G 510.5 I / MIL STD 810G 512.5 I) 強い振動に耐えることができる (ISO9022-36-08 / MIL STD 810G 514.6 Cat.24) 100% (ISO9022-13-06 / ISO9022-12-04 / MIL STD 810G 507.5 I) 40 g / 15 ~ 23 msec (MIL STD 810G 516.6 I)

LEICA VIVA GS10 GNSS 受信機	Basic	Performance	Unlimited
対応 GNSS システム			
マルチ周波数	•	✓	✓
GPS / GLONASS / Galileo / BeiDou	✓/•/•/•	✓/•/•/•	✓/✓/✓/✓
RTK パフォーマンス			
DGPS/RTCM, RTK Unlimited, ネットワーク RTK	•	✓	✓
SmartLink fill / SmartLink	•/•	•/•	✓/•
位置情報の更新およびデータ記録			
5 Hz / 20 Hz 測位	✓/•	✓/✓	✓/✓
生データ / RINEX データ記録 / NMEA 出力	✓/•/•	✓/•/•	✓/✓/✓
追加機能			
RTK 基準局機能	•	✓	✓

✓ 標準装備

• オプション

¹ 計測精度、正確性、信頼性、初期化に要する時間は、利用可能な衛星数、観測時間、大気条件、マルチパス、その他さまざまな要因により異なります。ここでは平均以上の条件を想定した数値を表示しています。
BeiDou と Galileo が最も良好な配置になると、パフォーマンスがさらに向上し、より高い精度で計測します。

² BeiDou ICD および Galileo の商用サービスの規定によります。Glonass L3, BeiDou B3, QZSS LEX および Galileo E6 は次回のファームウェアのアップグレードからサポートされます。

³ NavIC L5 は次回のファームウェアのアップグレードからサポートされます。

⁴ 気温、バッテリー寿命、データリンクデバイスの転送速度により異なります。

Bluetooth* の商標は Bluetooth SIG, Inc. が所有しています。
イラスト、説明、技術データは変更されることがあります。無断複写・複製・転載を禁じます。
Copyright Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland, 2015.
829992ja - 11.17

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-4965
leica-geosystems.co.jp



- when it has to be right

